調べる学習でインターネットを利用する

・最新のデータがのっている本がない…
・調べたい事の情報がのっている本が少ない…

そういった場合は、インターネットを使うとたくさんの情報がかんたんに手に入るかもしれません。

しかし、インターネットには、その情報を利用するうえで気を付けなければいけないことがたくさんあります。インターネットで知った情報を、正しくあつかえるようになりましょう。

また「青梅市図書館を使った調べる学習コンクール」ですので、インターネットの情報だけで完成させないようにしましょう。

⚠いま見ているその情報は、信頼できるものですか？

＊ その情報が正しいと責任が取れる人（管理者）がはっきりしていますか？

＊ ホームページの管理者には連絡が取れますか？

その情報について、「正しい」と責任が負えないような情報は、調べ学習には利用できません。

国や都道府県、市町村、公共機関などが管理しているホームページであれば、管理者も連絡先も分かっていることがほどんどなので、信頼できると言えるでしょう。

例えば、『Wikipedia』などは有名ですが、いつ・どこでも・だれでも書いてあることを編集できてしまうため、必ず正しい情報が書かれているわけではありません。

また、個人が趣味で書いているブログやホームページなども、専門家の情報ではないため正しくない可能性があります。

＊ 今現在では正確とはいえない、古い情報ではありませんか？

更新日を確かめましょう。日付の古い情報だと、情報が正しくなかったり、ホームページの管理者に連絡が取れなかったりします。

また、新しい情報であってもすぐに信じたりせず、「違う人も同じ情報を発信しているか」を調べてみましょう。複数の違う管理者の情報を見比べることで、その情報の正確性（正しさ）が増していきます。

「ＷＥＢページリスト」の書き方

インターネットで調べた情報を利用するときは、必ずその情報がのっていたページのことをリストに書かなければいけません。

青梅市図書館ホームページを参考に、どこに何を書けばいいのかを案内します。

覚えておこう【検索(けんさく)エンジン】

例えば「青梅市図書館の場所」を調べたい時、『Ｙａｈｏｏ！』や『Ｇｏｏｇｌｅ』に「青梅　図書館　住所」などと入力すると思います。『Ｙａｈｏｏ！』や『Ｇｏｏｇｌｅ』は【検索(けんさく)エンジン】といって、みなさんが知りたい情報がのっているページをさがしてリストにしてくれる“お役立ちツール”です。

<u>「WEB ページのリスト」に『Ｙａｈｏｏ！』や『Ｇｏｏｇｌｅ』と書くことはできません。</u>

【検索(けんさく)エンジン】で調べて出てきた情報は、ちゃんと WEB ページを開いて、「製作した人・団体」や「WEB ページ名」などを確かめるようにしましょう。

<u>URL</u> 「https://」で始まります。※

<u>Web サイト名</u>

<u>Web ページ名</u>

<u>最終更新年月日</u>

なるべく新しい日付であることを確かめましょう。

<u>Web ページを制作した人・団体</u>

所在地と電話番号が書いてあるため、情報の確認(かくにん)が取れます。

<u>**※ＵＲＬとは**</u>：そのホームページのネット上の住所です。これを書き残しておけば、いつどこからでもそのホームページにアクセスできます。

<u>自分が</u>そのページを最後に見た年月日を書きます。

・WEB ページのリスト

WEBページを制作した人・団体	WEBページ名	WEBサイト名	最終更新年月日	URL	最後に見た年月日
青梅市図書館	「裏宿七兵衛」が映像作品になりました	青梅市図書館	2021.5.3	https://www.library.ome.tokyo.jp/news/?id=133	2021.5.30

製作：青梅市図書館　2021.7